



再生 新山つつじ  
創生 大槌  
共生 三陸

おおつち<sup>しんやま</sup>新山高原ヒルクライム  
～再生・創生・共生～

## 車両規則

おおつち新山高原ヒルクライムでの競技車両規則は以下のものとなります。

### 【ヒルクライム】

車両：ロードバイク、クロスバイク、マウンテンバイクに限る

TTバイク、DHバーは不可

服装：硬質ヘルメット(ハードシェルタイプの(財)日本自転車競技連盟公認のものが望ましい)

### 【パレード】

車両：ロードバイク、クロスバイク、マウンテンバイク、シティバイク、小径バイク等公道を走行可能なもの

服装：硬質ヘルメット(ハードシェルタイプの(財)日本自転車競技連盟公認のものが望ましい)

また、大会前に以下の項目について車検を受けること(自主車検可)

項 目	詳 細
ハンドルがぐらつかない	自転車の前に立ち、ハンドル上部を握って下方および左右に強く押したとき動かない事
サドルがぐらつかない	自転車の横に立ち、サドルの前・後端部を持って水平方向に回す力を加えて動かない事
ブレーキが効く	ブレーキレバーを強く握ったときレバーがハンドルに当たらない事
ベル・リフレクターが装着してある	取付にぐらつきがない事。 公道を使用して行う大会のため必要です。また警察からの指導項目でもある
クイックリリースレバーが締まっている	カムレバーが車輪とほぼ垂直の位置で負荷がかかり始めた状態からしっかり倒しこんである事
タイヤが摩耗していない	タイヤのコードが見える状態でない事。また、チューブラータイヤはリムセメントの接着力が有効な事

